令和４年度

第２回 北広島市雪対策基本計画策定検討委員会

議　事　概　要

令和４年９月６日（火）
市役所５階 委員会室

北広島市建設部土木事務所

令和４年度 第２回北広島市雪対策基本計画策定検討委員会

１　日　時　　令和４年９月６日（火）　18 時 30 分～20 時 00 分

２　場　所　　北広島市役所５階 委員会室

３　出席者　　委　員：委員長ほか９名
事務局：建設部長ほか６名
傍聴者：１名

【委員】

岸　邦宏 （委員長）	佐藤　善太郎 （副委員長）
伊藤　雅毅	佐藤　麗子
河村　幹雄	藤澤　宏
久保田　朋美	三熊　秀範
小池　隆史	遊佐　充子

【事務局】

建設部長	新　田　邦　広
土木事務所長	北　口　　馨
土木事務所 主査	柄　澤　佳　宏
土木事務所 主査	森　田　寿　雄
土木事務所 主査	渡　辺　　聡
土木事務所 主査	宮　本　大　介
土木事務所 主任	加　我　浩　行

４　議事内容

１　開会

２　議事録署名委員の指名

３　北広島市雪対策基本計画について

（1）　北広島市雪対策基本計画（素案）について

資料１を用いて事務局から説明

[質問・意見]

◆Ａ委員
　事業者の立場として、今後もオペレーターの確保などの除雪体制について、土木事務所と協議した上で、何かしらの対策を実施していきたいと考えている。

◆委員長
　業界全体が厳しい状況ということは我々も理解した上で、大雪時の対応についてもどうにかならないかという点も、この会議が遅れたことで議論できたと思っている。
　大雪時の対応については、雪害検証・検討会議で議論し、通常時の除雪については、本委員会で検討する、というすみ分けをしているが、大雪時の対応について、市民の関心が高いと思われることから、雪対策基本計画を公表するホームページには、雪害検証・検討会議の結果も見られるようにしてほしい。
　高齢化社会が進んでいる中で、家の前の置き雪について、具体的な解決策はすぐ出せないかと思うが、素案の中で調査研究を進めると記載があるので、今後検討してほしい。

◆Ｂ委員
　全体的にはよくまとまっていると思う。
　置き雪の処理に対して、市の除雪以外の方法として、事業者を増やす取組ができないものか。

◆事務局
　置き雪の処理については、現状の体制では難しいと考える。
　その方法について、調査研究を進めて、事業者と一緒に考えていきたい。

◆委員長
　自宅前の置き雪処理について、自分で事業者に依頼して対応する、それができない世帯は要件を満たしていれば、福祉除雪というサポートがある前提で、Ｂ委員の意見をうまく活用できればと考える。

　道路によって、何メートルの幅員を確保するかという除雪の仕様があるが、それを満たしているのかというのは重要であり、その上で市民が協力するものと思う。

　また、最近団地の町内会から町内会単位で要望書を提出したという記事を見た。それについては、通常時については雪対策基本計画に記載、大雪時については雪害検証・検討会議で反映されるものと考える。

間口の置き雪についての調査研究をすることや、福祉除雪で対応することを記載した上で、パブリックコメントを実施し、意見がきたら、それを受けて議論できればと考える。

事務局から雪害検証・検討会議の経過報告について口頭説明。

4　その他

◆事務局

次回の雪対策基本計画策定検討委員会の予定について説明

5　閉会